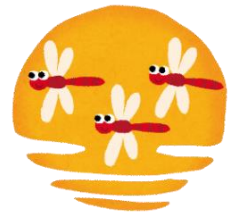


川上公民館だより

【令和5年9月号】隔月発行



【休館日：年末年始 / ご利用時間：公民館9時～22時・図書室9時～20時】



図書室まつりを開催しました！



7月22日（土）、かたらいの里で「第37回せせらぎ図書室まつり」を開催しました。読み聞かせサークル「しゃぼんだま」の皆さんによる絵本の読み聞かせや絵しりとりゲーム、古本市や夏におすすめの本を紹介と貸出する「夏の本大集合!」、貸出本の重さを量る「本の体重測定」、お楽しみくじなどを行いました。

また、本を借りたりクイズに答えながら、やさか地区の図書室をめぐる“やさか図書室めぐり”も同時に開催して、山口や坂下の親子さんも参加してくれました。

当日は、大人10名、子ども7名が来館され、参加者は楽しいひと時を過ごしました。

また、8月15日現在、102名の方に古本市の本をお持ち帰りいただいております。



【しゃぼんだまさんの読み聞かせ会】



【古本市】

「箸づくり」を体験！やさかわくわく体験くらぶ



8月17日（木）に、川上自然休養村センターで、やさかの小学生親子を対象とした「わくわく体験くらぶ」を開催しました。「栗くり工房」栗谷本征二さんを講師にお迎えして、箸と箸置きを作りました。目の粗さの違う紙やすりを工程に合わせて変えながら丁寧に磨いていました。その後、名前の焼き印を入れて、表面にえごま油を塗ってコーティングをして完成。子どもたちは真剣な表情で取り組んでいました。

公民館講座「かわうえ星空散歩」を開催しました

8月22日（火）、公民館講座「かわうえ星空散歩」をかたらいの里で開催しました。当日は生憎の天気で、星を実際に観察できませんでしたが、室内でプロジェクターを使って星座の見つけ方や夏の大三角・天の川など、夏の星座について講師の大井文高さんから学びました。



新刊図書 (一部紹介)

予約やリクエストも
受付けています♪



危険なふたり

樋口卓治/著
幻冬舎

売れない脚本家・三林草生介は、人気大物監督に頼まれ、内田裕也・樹木希林夫妻を主人公にしたホームドラマの脚本を書くことになった。執筆は難渋。なんとか書き上げるも監督からはダメ出しが。失意の底に沈む草生介がたどり着いたのは、希林の旧宅。するとそこから、希林が現れて…。



「老眼」がみるみるよくなる 1分ビジョントレーニング

北出勝也/著
三笠書房

さまざまな方法で眼球を動かすことによって、老眼の予防・回復、また脳の回復を図る「ビジョントレーニング」について紹介。パズルや数字を眼で追っていくものなど、楽しく行うだけで老眼改善効果が期待できるトレーニングを多数掲載する一冊。



きみの話を聞かせてくれよ

村上雅郁/作
カシワイ/絵
フレーベル館

親友とけんかしてひとりぼっちの六花、お菓子作りが趣味の虎之助、元気のない後輩を気に掛ける夏帆…。7つのストーリーで織りなす連作短編集。吹き抜ける風のように軽やかに、でもたしかに、心に響く「ぼくら」の話。



はらぺこおおかみの デコとポコ

みやにしたつや/作・絵
ひかりのくに

はらぺこおおかみのデコとポコ。ちょっとドジだったり、負け惜しみを言ったり。そんな2人の前に次々とふたりをからかうように、ネズミやウサギが現れて…。ふたりが最後にありつくのは、どんなごちそうでしょう？遠回りして気づく、身近なものの大切さ。

【一般書】

「ビギナーズ家族」

小佐野弾/著 小学館

「隠居おてだま」

西條奈加/著 KADOKAWA

「夜空に浮かぶ欠けた月たち」

窪美澄/著 KADOKAWA

「物語の種」

有川ひろ/著 幻冬舎

「墨のゆらめき」

三浦しをん/著 新潮社

「美しき人生」

蓮見圭一/著 河出書房新社

「身長は伸びる！」

高林孝光/著 自由国民社

「いつもと違う野菜の食べ方」

小田真規子/著 Gakken

「みんなの接客英語」

広瀬直子/著 アルク

【児童書・絵本】

「理花のおかしな実験室 2」

やまもとふみ/作 KADOKAWA

「理花のおかしな実験室 3」

やまもとふみ/作 KADOKAWA

「こぶたのピクルス」

小風さち/文 福音館書店

「ちきゅうのかいだん」

松岡たつひで/作・絵 金の星社

「ホットプレートよ〜いどん！」

さいとうしのぶ/著 白泉社

「きみも運転手になれる！パノラマずかん運転席」

宮本えつよし/作 パイインターナショナル

「ばんごはんえき」

石崎なおこ/作 教育画劇

「はなびのひ」

たしろちさと/作・絵 偕成出版社

「おとなのたまごにいちゃん」

あきやまだし/作・絵 鈴木出版